

# バスの乗り方・安全教室 実施概要

## 1. 実施の目的

路線バスの乗り方や安全な利用方法等に関する体験教室を通じて、路線バスを身近に感じてもらい、その後のアンケートを通じて、保護者と一緒に公共交通の役割・必要性について考えてもらうことを目的に、橋本地区 TDM\*推進事業の一環として実施

## 2. 実施概要

○ 開催日：平成24年6月29日（金）14時～15時30分 ※45分×2回

○ 場所：相模原市立旭小学校

○ 対象者：3年生 約90人（86人）

※90人を自転車教室とバスの乗り方教室の2つに分けて交互に実施する。

※雨天時は体育館等で公共交通に関する話や交通事業者への質問等を実施する。

## 3. タイムテーブル

時刻	所要時間	内 容	
13:40	15分	バスの配車（コミバス1台）、バス停留所（1基）の設置 ※バス車両：定員31名（客座席14席）、長7m×幅2m	
13:55	—	児童集合	
14:00	2分	① スタッフ挨拶	
14:02	8分	② バス車両前で説明（自動車と公共交通のちがいについて）	
14:10	10分	③ バスの内輪差の確認（バスを動かし、人形を使ってバスの内輪差を確認）	
		Aグループ	Bグループ
14:20	10分	④ 視認性体験 ・運転席からの死角 (車両の周辺を歩いて確認)	⑤ 体験乗車 ・乗車～降車までの一連の流れ、 車内マナー、降車時の安全確認について
14:30	10分	⑤ 体験乗車	④ 視認性体験
14:40	—	終了後、自転車教室と交代	

※ 14:45 から2回目を実施

## 4. アンケート調査の実施

○ 対象：児童及び保護者

○ 内容：バスの乗り方・安全教室の開催効果を測定

コミュニティバスせせらぎ号を活用した行動プラン表の作成

○ 配布物：(1) アンケート

(2) コミュニティバスせせらぎ号のチラシ

(3) ちびっ子50キャンペーンのチラシ

(4) ポスター用紙

(5) コミュニティバスせせらぎ号のペーパークラフト

○ その他：アンケートと合わせて、バスをテーマとした絵を児童に描いてもらい夏休み期間中にコミュニティバスせせらぎ号の車内に展示する。